

平成26年度 自己評価表 坂町立坂小学校

中期経営目標	短期経営目標	評価項目(具体的な取組・方策)	評価指標	実績値		目標値	評価 (自己評価の結果)	改善策
				1学期末	2学期末	H26		
豊かな心の育成 ・礼節を重んじる道德性の向上 ・信頼と思いやり	進んであいさつ (先に誰にでも)	・各学級で月初めに目標を確認し、取り組み方について話し合い、月末に振り返る。 ・児童会で挨拶運動を行い、期間中を中心に学級で振り返りを行う。	児童アンケート	88%	86%	83%	B	引き続き児童主体の活動になるように指導していく。
	掃除の徹底	・各学級で月初めに目標を確認し、取り組み方について話し合い、月末に振り返る。	児童アンケート	81%	85%	83%	B	掃除に対する時間とスキルが高まる指導の工夫をする。(全校共通のスタイルを作成)
確かな学力の定着 ・考える ・伝える ・深め合う	学習規律の定着 ・話し手を見て、最後まで聞く。 ・場に応じた声の大きさで、聞き手に向かって話す。	・「声は一つ」を合言葉に、学年・学級で指導と評価を継続する。	児童アンケート	80%	80%	77%	B	坂町小中連携授業改善部会の取組と連動させて、話す・聞くの目指していく具体的な児童の姿を作成し、それに基づいて指導していく。
		・話し合い活動の場の設定を行い、児童の発言機会増やす。 ・相手を意識した声の大きさの指導と評価をする。	児童アンケート	79%	79%	77%	B	坂町小中連携授業改善部会の取組と連動させて、話す・聞くの目指していく具体的な児童の姿を作成し、それに基づいて指導していく。
	思考力・表現力の育成	・「さかしよう学びのサイクル」を取り入れた授業づくりを行う。 ・継続的なスキル学習や個別指導を行うことにより、児童の基礎的な学力の向上を図る。  各学年の正答率 1年62.2 2年54.1 3年51.4 4年65.6 5年59.9 6年64.2 平均59.5	CRTテスト「活用」		60%	正答率 63%	B	帯タイムを効果的に活用する。フォローアップのプリントを年間を通して行う。家庭学習の内容を活用問題レベルの課題を実施する。(週1回以上)
たくましい体の育成 ・体力の向上 ・基本的な生活習慣	持久力の向上	・休憩時間の外遊びを奨励する。 ・体育の授業に持久力を向上させるためのサーキットトレーニングを取り入れる。 ・ランランタイムで走らせる。	県平均	4/12 33%	9/12 75%	60%	A	取組は有効であった。学年目標だけでなく、個の目標を明確に取り組んだ学年は大きく向上することができた。
保護者や地域から信頼される学校にする	迅速で丁寧な保護者対応	・気になることはその日のうちに保護者と連絡を取り、丁寧に説明する。	保護者アンケートによる満足度	95%	94%	93%	B	これまでの取組を継続させる。(養護教諭と担任との連携)
	積極的な情報公開	・ホームページの更新や学校便りを毎月1回以上実施する。	更新・発行回数。	100%	115%	100%	A	月1回+行事後(学年・学校)に更新を行っていく。

【自己評価 評価基準】 A: 目標値クリアー B: ほぼ目標値 +5%以上 C: 目標値にとどかない ±4% D: 目標値に大幅にとどかない -5%以下 -10%以下